

広

報

こうさ

【表紙】 甲佐小学校運動会

こころをひとつに全力演舞！

CONTENTS

- 02・フォトレポート 町内小学校運動会
- 08・こうさの話題 麻生原のキンモクセイが開花
- 10・町からのお知らせ 重い障がいのある人に手当の支給を行っています
- 14・健康だより 子育てするお母さんに知って欲しいこと
- 24・Kosa Style (一社)パレット理事・米原 賢一さん(岩下二区)

No.640

November 2022

11

全力で楽しむ

最高の運動会

10月15日（土）雲ひとつない秋晴れの下、町内の4つの小学校で運動会が開かれ、子どもたちが日ごろの練習の成果を出し切るべく、全力で競技に臨みました。

新型コロナウイルスの影響で今年も午前中のみで開催。工夫を凝らした応援合戦や団体表現など、児童の精一杯の頑張りに会場から大きな拍手が送られました。





13



11



10



12



18



15



14



17



16



20



19



21

1_ 復活のボシドラ 2、5_親子でいっしょに技巧走 3_勝負はいかに!? 4_力を合わせた組体操 6_気合十分「白旗ソーラン」 7_白団いくぞー! 8_休憩の一コマ 9、18_1位で喜ぶ徒競走 10_パパと一緒にピース 11、19_仮装を楽しむ技巧走 12_全力でつながりレー 13_団長による選手宣誓 14_息ピッタリのフラッグ表現 15、21_応援団による演舞 16_みんなで仲良くダンス 17_運動会を盛り上げる放送係 20_息を合わせて心をひとつに「台風の目」

甲佐の秋を楽しむ

第10回甲佐蚤の市が開催

10月2日（日）第10回甲佐蚤の市が開催されました。コロナ禍で3年ぶりの開催となった甲佐の秋の風物詩を町内外から訪れた多くの人が堪能しました。

商店街に並んだ100を超えるテントブースには、店主自慢のアンティーク雑貨や色とりどりのハンドメイド商品が並びました。合間には、ロンドンバスやさまざまな楽器を演奏する音楽隊、街角ピアノも登場し大いに盛り上がりを見せました。





7



12



9



8



11



10

ロンドンバス楽しい！

江副 花穂さん
(熊本市南区)

初めてロンドンバスに乗りました。
とても風が気持ち良く、道行く皆
さんが笑顔で手を振ってくれて嬉しかった
です。またこの町に来たいです。

1_ 楽器を演奏しながら、商店街を歩く音楽
隊 2、11_ 店主自慢のアンティーク雑貨が並
ぶ 3_ 設置された街角ピアノを弾く子ども
たち 4、5、6_ 店主と会話をを楽しむ来場
者の皆さん 7、8_ にぎわう商店街 9_
子ども店主も登場 10_ 駄菓子屋さんで盛り
上げようと参加する甲佐高校あゆみ学舎の
生徒たち 12_ ロンドンバスで町内巡りに出
発する来場者の皆さん

3年ぶりに帰ってきた!

甲佐町産業文化祭が開催決定

今回、実りを喜び文化を楽しむ彩り豊かな秋の祭典「甲佐町産業文化祭」が3年ぶりに帰ってきます。先着600人に甲佐町特製エコバックをプレゼント! 農業祭・商工祭・文化祭の3つの祭典をお楽しみください。



詳細はこちら

第37回

産業文化祭

in 甲佐

2022年11月13日(日)
9:00 ~ 16:10

会場 / 甲佐町役場南側駐車場
ろくじ館
生涯学習センター

甲佐のニラを全国に!!

毎年恒例の餅投げ

上益城産の新米おにぎりをぜひご賞味あれ!!

先着600バック おにぎり・みかん 引き換え会
※お買い上げ200円毎に一枚進呈

ギネスに挑戦! 『ニラ飛ばし大会』
13:40~14:30 ※優勝者には豪華賞品をプレゼント
詳しくは商工会まで☎096-234-0272

文化協会作品展示 (ギャラリーモール)

大綱引き 10:30~11:50 (役場南側駐車場)

甲佐中学校吹奏楽部 10:00~10:20 (役場南側駐車場ステージ)

文化協会ステージ発表 10:00~14:30 (生涯学習センターホール)

大抽選会 15:20~15:50 (役場南側駐車場ステージ)

農業祭 場所 / 役場南側駐車場
● 農作物展示
● 農作物即売会
● ドローン実演・体験会 (時間 / 11:00~13:00)

商工祭 場所 / 役場南側駐車場
● 目玉商品販売 (時間 / 10:00~)
● グルメゾーン・商工品販売

産業文化祭 大抽選会
最後まで楽しんで、豪華賞品を持って帰ろう!
※お買い上げ200円毎に一枚進呈

文化祭 場所 / 生涯学習センター輝ホール
● 文化協会ステージ発表会 (時間 / 10:00~14:30)
● 文化協会作品展示
場所 / ギャラリーモール

●お問い合わせ先 町農政課 ☎096-234-1176



町民に3000円分の商品券配布

「ふるさと応援チケット」

■新型コロナウイルス感染症対策関連事業の一環

町では、新型コロナウイルス感染症拡大における原油価格・物価高騰などに直面する町民の生活支援と低迷した地域経済の活性化を目的として、「ふるさと応援チケット（利用期限付商品券）」を配布します。

※申請手続きは不要です。

▼配布対象者

基準日（令和4年9月13日）時点で本町の住民基本台帳に登録されている人

※町内に住んでいても住民登録がない場合は、配布対象外となります。

▼配布内容

町民1人当たり3000円（券面金額10000円を1人当たり3枚）

▼配布方法

世帯主宛てに各世帯人数分の「ふるさと応援チケット」を郵送します。

▼配布開始時期

11月初旬から配布を開始。

※ゆうパックで順次配達となるため、町内全世帯に行き渡るまで日にちがかかる場合があります。

▼利用期間

11月14日（月）～令和5年1月11日（水）

■チケットご利用の注意点

「ふるさと応援チケット」は、取扱店として登録された店舗でご利用できます。ただし、たばこやプリペイドカードの購入、公共料金の支払い、お買物券の購入などには利用できません。

また、譲渡および換金、転売はできません。交付された本人または代理人以外、利用することができませんので、ご注意ください。いかなる場合でも、同チケットの再発行はできませんのでご了承ください。詳しくは町地域振興課へお尋ねください。

▼お問い合わせ先

町地域振興課
☎096・2334・1154
(内線232)



▼満開の花を咲かせた麻生原のキンモクセイ



麻生原のキンモクセイが開花

国指定天然記念物「麻生原のキンモクセイ」

9月29日（木）国天然記念物「麻生原のキンモクセイ」が満開を迎え、淡い黄色の花が放つ甘い香りが、秋の訪れを告げました。

大きな日本一と言われる「キンモクセイ」は、昭和9年に国の天然記念物に指定。麻生原居屋敷観音の境内に茂ったモクセイ科の一種のウスギモクセイで、樹齢750年以上、高さ18メートル、幹回りが3メートル。地上から4メートルのところまで3支幹に分かれています。

開花に合わせ、住民が地元で採れたクリを使ったおこわなどを見物客に振る舞うのが恒例でしたが、新型コロナウイルスの影響で今年も接待は中止となりました。

一方、平成30年に「麻生原のキンモクセイ」近くに植えられたクローン苗木が高さ1.5メートルほどまで成長し、初めて花を咲かせました。麻生原区長の福田欣一さんは、「地域の宝をこれからも見守っていききたい」と話しました。

地域の交通安全を見守る

秋の全国交通安全運動

9月21日（水）から9月30日（金）までの10日間、秋の全国交通安全運動が行われました。

本町では、甲佐町交通安全協会と交通指導員10人が町内各地の交差点で、登校する児童らが安全に交差点を通行できるよう交通整理や声掛けを実施。龍野小付近の交差点に立った交通指導員の池田健吾さん（下横田区）は、「一人一人の思いやりが交通事故防止につながります。今後も地域の安全のために活動を続けていきたいです」と話しました。



▲子どもたちの安全のために交通整理を行う池田さん



▲有浦さんの説明を聞く参加者の皆さん

防災のリーダーを育成

防災士養成講座「こうさ防災塾」

10月1日（土）、2日（日）、15日（土）令和4年度防災士育成講座「こうさ防災塾」が開催されました。

本講座は、自主防災組織のリーダーとなる人材を育成し、地域の防災力の向上を図ることを目的に、町くらし安全推進室が初めて開催。町内各地の自主防災組織のメンバーなど43人が参加し、県危機管理防災課特別顧問の有浦隆さんなどから、地域の災害特性などを学びました。同防災塾を主催した町くらし安全推進室の永井恒一室長は「地域の皆さんと一緒に災害に強いまちを作っていきたいです」と話しました。

地域で支えあう

宮内地区社会福祉協議会役員研修会

9月29日（木）宮内地区防災センターで、出前講座が行われました。

町くらし安全推進室の久米修永係長を講師に迎え、宮内地区社会福祉協議会の18人が防災について学びました。

久米係長は、「近年、大規模災害が増えていきます。災害が発生しても落ち着いた行動がとれるように、事前の準備が大切です」と説明。参加者は、災害が起きた時のための避難行動の確認やダンボールベッドの組み立てなどを体験し、防災の知識を深めました。



▲久米係長の防災に関する説明を聞く参加者の皆さん



▲星の観察を行う参加者と講師の坂本さん

子どもたちが星を観察

乙女小学校で星の観察会を開催

10月7日（金）乙女小学校で星の観察会を開催しました。同会は、星空の観察をとおして自然や宇宙の神秘に触れてもらうことを目的に甲佐町青少年健全育成町民会議（奥名克美会長）と町教育委員会が実施。アマチュア天文家の坂本敏博さん（上田口区）が講師となり、星空や太陽系について解説。参加した子どもたち22人は坂本さんの説明を聞きながら天体望遠鏡で月や土星、木星などを観察しました。

村田心明さん（龍野小4年・下横田区）は「土星の輪っかが見えました。星のことが好きになりました」と話しました。

100歳おめでとうございます

令和4年度100歳到達者に祝い状などを贈呈



▲奥名町長から祝い状や記念品を受け取った100歳到達者の宮邊ミヨシさん（左）

9月26日（月）令和4年度100歳到達者（大正11年4月1日生～大正12年3月31日生）に祝い状などが贈呈されました。

今年度の100歳到達者は、光永トシコさん（谷内区）、渡邊シズ子さん（上揚区）、桑田トシエさん（西寒野区）、園田スミエさん（西寒野区）、赤星ユキエさん（上豊内区）、赤星信雄さん（岩下一区）、福田貞女さん（岩下一区）、米原範さん（岩下二区）、宮邊ミヨシさん（中横田区）、小原トシコさん（上早川五区）、牛島登美枝さん（世持区）、井芹春子さん（中山区）、入口モトエさん（中早川区）の男性1人と女性12人の計13人（行政区順）。

贈呈では、奥名克美町長が各到達者を訪問し、内閣総理大臣からの祝い状および記念品である銀杯を伝達。町からは、祝い金も贈呈しました。

奥名町長から祝い状を受け取った宮邊ミヨシさん（写真左）は、「皆さんに祝っていただいて、とても嬉しいです」と話しました。

国民健康保険

医療費が高額の場合は高額療養費制度を活用しましょう



詳しくは町住民生活課へお尋ねください

国民健康保険被保険者が高額な医療費を支払ったときは、「高額療養費制度」を活用することで、支払った医療費の一部払い戻しを受けられる場合があります。

■高額療養費制度とは

高額療養費制度とは、同一月（1日から月末まで）にかかった医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額（自己負担限度額）を超えた分が後で払い戻される制度です。払い戻しを受けるためには申請が必要です。

※入院時の差額ベッド代や食事代、保険外診療は対象外です。

▼高額療養費の申請に必要なもの
・国民健康保険高額療養費支給申請書

・医療機関などで発行された医療

費の領収証や支払証明書などが分かるもの
・世帯主のマイナンバー（個人番号）が分かるもの

■自己負担限度額とは

自己負担限度額は、同じ世帯内の国保被保険者や世帯主の年齢および所得状況などにより設定されています。同じ月内に同じ医療機関に支払った一部負担金が限度額を超えたときは、限度額超過分を町へ申請することで受け取ることができます。

自己負担限度額の詳細については、町住民生活課保険係までお尋ねください。

■医療費が高額なときは「限度額適用認定証」を利用しましょう

医療費が高額になることが事前に分かっている場合には、町が発行する「限度額適用認定証」や「限度額適用・標準負担額減額認定証」を医療機関に提示すると、窓口での支払いが自己負担限度額まで済みます。

国民健康保険税を滞納している」と認定証を交付できない場合がありますので、ご注意ください。

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線106)

国民年金

■収入などが一定基準額以下の年金受給者を支援します

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乘せして支給されているものです。

■支援給付金の受給資格対象となる要件

受給対象となるには、次の要件をすべて満たしている必要があります。ただし、いずれの場合も障害年金などの非課税収入は、年金生活者支援給付金の判定に用いる所得には含まれません。

- ・老齢基礎年金を受給している人
- ・65歳以上であること
- ・同一世帯の全員が町民税非課税

年金生活者支援給付金制度のご案内



詳しくは町住民生活課へお尋ねください

であること
・前年の年金収入額とその他の所得額の合計が8万1200円以下であること

▼障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人

・前年の所得額が472万1000円以下であること

※給付額は扶養親族等の数に応じて増額されます。

■請求手続きについて

▼新たに年金生活者支援給付金を受給できる人

受給対象となる人には、日本年金機構から請求可能な旨のお知らせが送付されます。同封のハガキ（年金生活者支援給付金請求書）

に必要な事項を記入し、提出してください。

▼これまで年金生活者支援給付金を受給していた人

日本年金機構が引き続き支給要件に該当しているか確認し、支給することとなります。

支給金額が変更となる人には「年金生活者支援給付金支給金額改定通知書」が、不該当となる人には「年金生活者支援給付金不該当通知書」がそれぞれ送付されています。ご確認をお願いします。

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線104)

Library

町生涯学習センター図書室からの11月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■ 0歳児からのおはなしの会

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

- 日時
午前10時30分～
- 会場
図書室おはなしの部屋

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

のどかな集落を舞台にした珠玉のミステリ 池井戸 潤著 / 『ハヤブサ消防団』



集英社

小説

東京での暮らしに見切りをつけ、亡き父の故郷である「ハヤブサ地区」に移り住んだミステリ作家の三馬太郎。地元の人々の誘いで消防団入りした太郎を、連続放火事件が待ち受けていた。のどかな集落に隠された真実とは…。登場人物が魅力的で物語に引き込まれ、中盤からの展開に一気に読みしてしまう読み応えのあるミステリです。

「空想」を「現実」に変えよう！

小林 竜太著 / 『ものづくりっておもしろい！おもちゃから乗り物まで』



偕成社

児童書

さあ、未来をつくろう！手をうごかし、ものをつくりつづけて、「空想」を「現実」に変えよう！自動車メーカーで働かたわら、ロボットやモビリティを作っている著者が、今まで作ってきたものを紹介しつつ、ものづくりのおもしろさを伝えます。読んだらワクワクしてきて、すぐになにか作りたくなるような1冊です。

今まで知らなかった科学的な真実

佐巻 健男著 / 『面白くて眠れなくなるウンチ学』



PHP 研究所

一般書

ウンチの成分は何？なぜ大腸に大部分の腸内細菌がいるの？なぜNASAはオナラの研究をしたの？誰にも身近なウンチには知らなかった科学的な真実がてんこ盛り。ウンチの科学、体と健康方面からの医学をやさしくわかりやすく解説しています。知って得する面白い話が満載。知的好奇心も大満足の一冊です。

愛着のある古着をぬいぐるみに！

金森 美也子著 / 『古着で作るぬいぐるみ』



産業編集センター

教養娯楽

靴下で作るミーアキャット、手袋で作るモグラ、ギャザーのあるワンピースなどで作るウサギ、カーディガンで作るイヌ…。動物ぬいぐるみ作家・金森美也子さんが作る、古着やハギレを使ったぬいぐるみの作り方を紹介。ダメージのある古着の使い方、ぬいぐるみパーツの取り方なども掲載。手縫いで可愛いぬいぐるみが作れます。

町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週火曜日、年末年始
- 貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

～ Public Library News ～

図書室のわだい

絵本の読み聞かせ

龍野小児童が町図書室を見学

9月15日(木) 龍野小学校(大江律子校長)の3年生19人が、「町見学」の一環として、町役場と町生涯学習センター図書室の見学に訪れました。

今月の案内人



小屋敷 京子さん
(町図書室職員)

書棚を見学する時は、ほとんどの子どもが図書室を訪れたことがあるためか、好みの本がどの書棚にあるのか分かっており、次々に手に取って楽しんでいました。山崎健琉君(下横田区)は「この本が好きです。この本も、この本も！」と、サッカーの長友佑都選手、メッシ選手などの本を手にして、私に教えてくれました。好きな本を見つけた時の生き生きとした目が印象的で、図書室職員として、とても嬉しく思いました。

見学の最後の絵本の読み聞かせでは、「もりのかくれんぼうがいいです」と子どもたちからリクエストがあり、本に対する興味・関心の高さを感じました。これからもさらに本に親しんで欲しいと思います。

見学の最後の絵本の読み聞かせでは、「もりのかくれんぼうがいいです」と子どもたちからリクエストがあり、本に対する興味・関心の高さを感じました。これからもさらに本に親しんで欲しいと思います。



▲ 龍野小の子どもたちに絵本の読み聞かせをする町図書室職員の小屋敷京子さん

読書の秋です。町民の皆さんもぜひ図書室においでください。

- あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせ

▶町公民館自主講座開設のご案内

「きれいに名前を書く講座」の受講生を募集します

今回、新たに町公民館自主講座「きれいに名前を書く講座」を開設します。

普段から書く機会が多い「名前」の練習に、楽しく取り組める初心者向けの内容となっていますので、皆さんぜひご参加ください。

受講希望の人は、町教育委員会公民館事務局までご連絡ください。

- 講座日時
毎月第4金曜日 14時～16時
- 開催場所
町生涯学習センター・視聴覚室
- 定員
15人
- 講師
北里洋一

- 公民館講座などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)



ました。
3B体操は、ゴム製のボールやクッション性のあるベル、伸び縮みするベルトを使って行う有酸素運動



▲荒巻さんの指導の下、3B体操を行う参加者の皆さん

町公民館出前講座 3B体操で健康づくり

9月16日(金)早川公民館で出前講座「3B体操」が開催されました。

荒牧美智子さん(大津町)を講師に迎え、早川区民7人が3B体操を実施し

動やバランス機能改善運動で、生活習慣病やロコモティブシンドローム(寝たきりを引き起こす運動器の病気)の予防を目的とするもので、誰でも無理なく楽しみながらできる体操です。参加者は、ベルトを使用しながら音楽に合わせてゆつくりとストレッチを楽しみました。

町公民館出前講座 介護予防を学ぶ

10月7日(金)中早川集会所で出前講座が開催されました。

荒瀬病院の益田遼介理学療法士(熊本市)と町福祉課の内村溪一郎保健師を講師に迎え、中早川区民11人が介護予防や介護保険について学びました。



▲益田さんの指導の下、ストレッチを行う参加者の皆さん

内村さんは「要介護状態の前段階であるフレイルの段階で早期に対処すれば健康な状態に戻る可能性がある

ります」と説明。その後、参加者は益田さんの指導の下、介護予防に効果のある運動を行いました。
益田さんは「皆さんが運動をすることは、自分の健康だけでなく自分の生活を支えることにもつながります」と日頃からの運動の大切さを呼び掛けました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

令和4年度「上益城地区社会人権教育研究集会」が開催

9月27日(火)御船町カルチャーセンターで「上益城地区社会人権教育研究集会」が開催され、郡内の企業関係者・教職員・住民・行政職員などが参加しました。

集会では、甲佐町が「基調提案」、山都町が「山都町の取り組み」について特別報告を実施しました。その後、啓発映画「私たち一人ひとりができること」が上映されました。この映画では、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、感染した人への誹

謗・中傷や、特定の職業につく人々への不当な差別などの、「コロナ差別」がなぜ生まれるのか、どう向き合っていけば良いのかを学びました。また、講演会では、講師の鶴田憲平さんが、「同和問題(部落差別)を学び直し、学び直す。～焦眉の急を要するもの～」と題し講演。人為的につくりあげられた、現在も残る部落差別について、歴史的な背景を基に詳しく話されました。

参加者からは「大変良い学びの機会となりました。ポイントを押さえていただき、部落差別は絶対許さない、許してはいけないと改めて思い

ました」や「この学びは今日参加されている皆さんから、地域へ広げることの意味があるように感じています」などの感想がありました。



▲同和問題について講演する鶴田憲平さん

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)



子育てをするお母さんに 知って欲しいこと

❖人間の赤ちゃんには長い 子育て期間が必要ですよ

妊娠期の母親は、おなかの赤ちゃんのことが気になることでしよう。大切な命を迎えるため、からだの準備とともに母親としての心の準備も整ってきているのです。うれしさと期待と、不安もあることでしょう。それらが交錯するのは、誰もが経験することです。今回は、子育てに取り組むお母さんたちに知って欲しいことをまとめました。

●人間の赤ちゃんの特徴

人間の子育ての特徴の1つに他の動物と比べて子ども時代が長いことが挙げられます。

動物の赤ちゃんは、生まれてから数分から数時間で立ち上がる

ことが多いですが、人間の赤ちゃんは、生まれてから3〜4カ月は寝返りすらできません。自分で食事や排泄などができるようになるまでには、5年ほどかかります。

●脳を発達には長い時間が必要

脳の発達では、サルは70割の成長で生まれ、その後約6カ月で成長が終了します。人間は23割の成長で生まれ、生後3カ月で3倍に、その後ゆっくりと成長を続け、20歳で大部分の脳の発達が完了します。人間は、二足歩行を選択したことから産道が狭くなり、からだは未熟なまま、一番直径が大きい頭が通過できるようになお産になり、

その後時間をかけて脳を発達させることになったのです。その結果私たちは、どんな環境にも適応でき、道具や言葉を進化させ、集団で生活するため不可欠なコミュニケーション能力も発達させました。脳を発達させ社会的にも進化した行動をとるためには、長い子育ての期間が必要となります。

❖赤ちゃんの育ちを支えて

赤ちゃんは、およそ280日間お母さんのおなかの中にいます。その間に、受精して間もなくは顕微鏡でなければ見えなかつた受精卵が、3^{キログラム}前後の赤ちゃんにまで育つのですから驚きですね。しかしそれは、生きていく、成長していくための完全な環境があったからこそ、できたことです。

●おなかの中の赤ちゃん

おなかの中の赤ちゃんには、必要な栄養は母親から絶え間なく与

えられ、温度は38度くらいに保たれています。また、羊水の中には無菌状態ですから感染症からも守られています。

●赤ちゃんは母親の栄養で育つ

妊娠期の高血圧や高血糖状態などは赤ちゃんの育ちやお母さんの体に負担をかけることがあります。つわりがひどくて食事が入らない場合は、スポーツ飲料や100割ジュースなどを活用されてもいいですが、つわりを乗り越えたら、卵や魚・お肉などのたんぱく質、緑の野菜などのビタミン類を積極的に摂る必要があります。

●赤ちゃんが生まれたら

赤ちゃんは、生まれた瞬間から環境が一変します。産声の第一声で肺呼吸が始まり、常に供給されていた栄養は2〜3時間おきの授乳で、泣いて要求しなければ得られません。羊水の中から空気中に出てきたので肌は乾燥しがち、周囲の温度も一定ではありません。また出生から数カ月は胎児期に授かった免疫があるものの、感染症の危険にもさらされます。そのため母乳またはミルクをあげ、赤ちゃんを清潔に保ち保湿のためのスキンケアをして、室温にも気を配り、感染症から守るため予防接種に連れて行く必要があります。しばらく手は掛かりますが、赤ちゃんの育ちを支えてあげてください。

健康だより

赤ちゃん

の話

このコーナーでは、町職員である保健師、管理栄養士、社会福祉士などが、健康や福祉、介護などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の紹介者は

遠山 真理 保健師

町健康推進課では、保健師・管理栄養士が家庭訪問や乳幼児健診、予防接種などで子育てのサポートを行っています。妊娠期の栄養や出産後の離乳食、子どもさんの成長発達などのご相談がありましたら、お気軽にご利用ください。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



宮本 真心^{まこ}ちゃん（1歳）
父・鎮哲さん 母・沙紀さん
（芝原区）

じいじLove！！

宮本 結心^{ゆうしん}くん（2歳）
父・鎮哲さん 母・沙紀さん
（芝原区）

お兄ちゃんになったよ～！



宮本 結乃^{ゆの}ちゃん（4歳）
父・鎮哲さん 母・沙紀さん
（芝原区）

じいじ、ばあば
いっぱいあそんでね☆



11・12月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

11月17日（木） 午前9時

12月15日（木） 午前9時

+ 7か月児健診

11月17日（木） 午前10時

12月15日（木） 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

12月2日（金） 午前9時20分

+ 1歳6か月児健診

11月8日（火） 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

12月16日（金） 午前9時20分

+ 3歳児健診

11月8日（火） 午後1時20分

Child-Care

11月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園

☎096-234-0186

園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）

○ 若草保育園

☎096-234-0013

園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）

○ 竜野保育園

☎096-234-0519

園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）

○ 乙女保育園

☎096-234-3947

園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）

○ 緑川保育所

☎096-234-0789

園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）

○ 甲佐町子育て支援センター

（竜野保育園内） ☎096-234-0305

2日（水） 身体測定（身長・体重）

4日（金） くだものいっぱい

7日（月） お絵かき

9日（水） お散歩

11日（金） レゴブロック遊び

14日（月） パズル遊び

16日（水） おやつ作り（要予約）

18日（金） 製作（クリスマス）

21日（月） 絵合わせ遊び

25日（金） 小麦粉粘土遊び

28日（月） 大きな風船遊び

30日（水） ままごと遊び

育児相談（電話・面接）
月～金曜日 午前9時30分～午後4時
体験保育
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

●健康や福祉、介護、健康診断などに
関するご相談・お問い合わせ先

・町健康推進課
（町総合保健福祉センター内）

☎096-235-8711

・町福祉課

☎096-234-1114

・町住民生活課

☎096-234-1113

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。
※予定が変更になる場合があります。

Town Development

こうさのまちづくり（甲佐町まちづくり協議会）

お茶の香りで癒される
テントサウナ



▲自然に囲まれた井戸江峡でロウリュウを体験できる土・日・祝日限定のテントサウナ

▲自然に囲まれた井戸江峡でロウリュウを体験できる土・日・祝日限定のテントサウナ

ここでしか体験できないお茶の香りを全身で堪能して、里山の風や緑川のせせらぎを感じ、心も身体も「ととのう」体験をしてみませんか。

■にぎわいのあるまちを目指して

（一社）パレット（大滝祐輔代表）では、2018年4月の設立以来、甲佐町まちづくり協議会の一員として、交流人口増加による地域経済の循環を通じた持続可能なまちづくりに取り組んでいます。

■テントサウナがスタート

（一社）パレットが運営

「GreenteaLab」(益城町)が独自配合したロウリュウ専用の茶葉が3種類使用でき、カモミールほうじ茶には宮内産山椒がブレンドされています。

当施設のテントサウナでは、薪ストーブで熱した石に水をかけて蒸発させ、体感温度を上げるフィンランドのサウナ入浴法「ロウリュウ」を体験できます。また、日本茶専門店の

する、井戸江峡交流拠点施設「COMMON IDOE」では、今年の7月から土・日・祝日限定でテントサウナのレンタルがスタートしました。

●お問い合わせ先
・COMMON IDOE
☎096-282-8591
・（一社）パレット
✉palette.kosa@gmail.com

町内外から多くの人を訪れる場所に

豊かな自然に囲まれた非日常空間で、唯一無二の「ととのう」体験を味わっていただきたいと思っています。

ここでしか体験できないテントサウナを通じて、多くの人を訪れるキャンプ場をこれからも作ってまいります。



（一社）パレット 東 祐輝さん

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

家で出来るお尻の引き締めトレーニング！

今回は、トレーニング中・上級者向けの運動「ワンレッグヒップリフト」を紹介します。

この運動は、お尻回りの筋肉が鍛えられ、ヒップアップやウエストの

引き締め、腰痛予防に効果的なトレーニングです。

■トレーニングの手順
①仰向けになり両膝を

立ててください。

②お尻にお札を挟むイメージで力を入れ、片方の足を伸ばし、立てている足と平行になるまで上げてください。

③息を吸って吐きながら、お尻を持ち上げてください。

④息を吸いながらゆっくりと足を下げてください。

■トレーニングのポイント

- ・膝から肩までをまっすぐにし、姿勢をキープしましょう。
- ・伸ばしている足は、平行に保ってください。

「ワンレッグヒップリフト」



▲膝から肩までを一直線にすることを意識しましょう。

今月の講師



江川 昇余さん
(健康運動指導士)

●お問い合わせ先
甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8712

Events Calender

甲佐町イベントカレンダー【11月】

日	月	火	水	木	金	土
10/30	10/31	1	2	3	4	5
【日曜当番医】 荒瀬病院	納期限 夜間窓口 (町税務課)	行政区配達 (町総務課)	甲佐町ナイトハイク (町社会教育課)	甲佐町功労者表彰式 (町総務課)		
6	7	8	9	10	11	12
【日曜当番医】 谷田病院 マイナンバーカード 予約者優先休日窓口 (町住民生活課) 町駅伝大会 (町社会教育課)	法律・人権・ 行政相談 (町民センター)	1歳6か月児健診 3歳児健診 (町総合保健福祉センター)	秋の全国火災予防運動 (~11/15)	消費生活相談 (老人いこいの家)	幼年消防クラブ 防火パレード (町総務課)	甲佐町消防団 非常呼集訓練 (町総務課)
13	14	15	16	17	18	19
【日曜当番医】 小屋迫医院 産業文化祭 (町農政課) 防火啓発パレード (町総務課)		行政区配達 (町総務課)	認知症についての 相談会と家族のつどい (町福祉課)	消費生活相談 (老人いこいの家) 4か月児健診 7か月児健診 (町総合保健福祉センター)		
20	21	22	23	24	25	26
【日曜当番医】 荒瀬病院 甲佐町総合防災訓練 (町総務課)	心配ごと相談 (町民センター)			消費生活相談 (老人いこいの家)		
27	28	29	30	12/1	12/2	12/3
【日曜当番医】 谷田病院 マイナンバーカード 予約者優先休日窓口 (町住民生活課)	口座振替日 (町税務課)		納期限 夜間窓口 (町税務課) マイナンバーカード 予約者優先夜間窓口 (町住民生活課)	消費生活相談 (老人いこいの家) 行政区配達 (町総務課)	ピカピカ1歳教室 (町総合保健福祉センター)	

※やむを得ず中止・延期になる場合があります。詳細は、町公式ウェブサイトなどをご確認ください。



お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111 (代表)

町からのお知らせについては、詳しくは町公式ウェブサイトをご覧ください。

🌐 <https://www.town.kosa.lg.jp/>

お知らせ

電気柵・ワイヤーメッシュ柵
設置事業費補助

町では、有害鳥獣による農作物被害を防止するために有効な手段である「電気柵・ワイヤーメッシュ柵」にかかる経費の一部を補助する事業を行っています。詳しくは町農政課までお尋ねください。

補助対象者

甲佐町内に農地を有する者で、3戸以上による共同の取り組みを行う者。かつ、町税などの滞納がない者(世帯員も含む)

補助対象経費

電気柵・ワイヤーメッシュ柵にかかる経費の一部
※自力施工によるものとし、施工費は含みません。

申込期限

11月30日(水)

農業者年金に
加入しませんか

農業者年金は、農業に従事する人が加入できる年金制度です。

お問い合わせ先

町農政課

☎096-234-1117
(内線156)

自ら積み立てた保険料とその運用益により将来受け取る年金額が決まる「積立方式(確定拠出型)」の年金で、保険料は自由に選べ、いつでも見直しできます。また、支払った保険料は全額が社会保険料控除の対象となります。

農業者老齢年金は、原則65歳から生涯受け取ることができ
ます。

対象者

20〜59歳の国民年金第1号被保険者(国民年金保険料納付免除者を除く)または60〜64歳の国民年金の任意加入者

で年間60日以上農業に従事している人

保険料の国庫補助

認定農業者で青色申告をしている人や、申告者と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者など要件を満たす人は、保険料の支援が受けられます。

お問い合わせ先

町農政課

☎096-234-1117
(内線153)

児童虐待は社会全体で
解決すべき問題です

11月は、児童虐待防止推進月間です。

児童虐待には、なぐる・蹴るといった身体的虐待、子どもへの性的行為などの性的虐待、乳幼児を残して外出するなどのネグレクト、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるうなどの心理的虐待があります。

赤ちゃんが、泣き止まない

と、いらいらしてしまうことは誰にでも起こり得ます。だからといって激しく揺さぶられると、頭に損傷を受け、重い障がいが残ったり、命を落とすこともあり得ます。

どうしても泣きやまない時は、赤ちゃんを安全な場所に寝かせ、まず自分をリラックスさせましょう。

虐待を受けたと思われる子どもがいたり、ご自身が出産や子育てに悩んだりしたら、児童相談所や町の窓口へ連絡・相談ください。

お問い合わせ先

町住民生活課

☎096-234-1113
(内線109)

町健康推進課

☎096-235-8711

県中央児童相談所

☎096-381-4451

・児童相談所全国共通3桁ダイヤル
☎189 (いちばやく)

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
11月6日	谷田病院	096-234-1248
11月13日	小屋迫医院	096-234-0165
11月20日	荒瀬病院	096-234-1161
11月27日	谷田病院	096-234-1248

町税などの滞納処分(9月分)

種別	件数・金額など
捜索	2件
差し押さえ件数	5件
公売回数	0件
公売件数	0件
滞納処分関連収入	124,690円

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第110回～

「甲佐民具を学ぶ会」 石坂 妙 町文化財保護委員 (吉田区)

少し前まで普通に存在していたものが今では、ほとんど見かけなくなったと感じることがありませんか。

それに拍車をかけたのが、6年前の「熊本地震」だったのではないのでしょうか。震災で各家庭で眠っていたものが、この機に処分されたのではないかと推察されます。本当に残念に思いますが、仕方のないことでもあります。

そんな中でも、先輩の文化財保護委員の人たちが長年にわたり採集されたり、町民の皆さんから寄贈してもらったさまざまな民具の数は、約300余点にのぼります。以前は仁田子区に保管・展示されていましたが、地震や雨漏り、建物の老朽化により、現在は宮内地区社会教育センター内の甲佐町民俗資料館に移転しています。

この移転を機に「甲佐民具を学ぶ会」として、熊本県博物館ネットワークセンターのご協力を得ながら、少しずつ民具の整理をはじめめています。

皆さんから寄贈された民具は多岐にわたっています。「教育・交易・交通・諸職・手工芸・養蚕・畜産・農業・住・食・娯楽・衣・漁労・製塩」など、甲佐町のあらゆる生活で使用されたものです。

「甲佐民具を学ぶ会」への参加に興味のある人は、町社会教育課までお問い合わせください。



▲甲佐町民俗資料館で展示している民具

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447 (内線 322)

山火事にご用心!
秋から冬にかけて空気が乾燥し、森林内の落葉などが燃えやすい状態になっており、山火事発生の危険性が高くなります。
山火事の原因の多くが、人のちよつとした火の取扱いの

不注意で発生しています。一人一人が森林の大切さを認識し、防災意識を高めましょう。

▼お問い合わせ先
県森林保全課

☎096-3333-2450

**11月9日(水)～15日(火)
全国火災予防運動**

秋季全国火災予防運動が、

11月9日(水)～15日(火)の期間に実施されます。火災予防運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるなどを目的として、毎年実施されています。

▼お問い合わせ先
上益城消防本部

☎096-282-1963

**飼い犬には
狂犬病予防注射を**

犬を飼っている人は、毎年1回、飼い犬に狂犬病予防注射を受けさせることが法律で義務付けられています。

町では、令和4年度秋季狂犬病予防集合注射を実施します。本町で飼い主登録されている人には、問診票を個別に発送していますので記入して問診表を会場へお持ちください。登録が済んでいない人は、町水道管理センターで申請を行うか、注射当日に会場で登録を済ませ、接種してください。会場では、感染症対策のためのマスクの着用をお願いします。

また、集合注射が難しい場合は、かかりつけの動物病院で狂犬病予防注射を受けることができます。詳しくは町公式ウェブサイトを閲覧するか、町環境衛生課までお尋ねください。

▼お問い合わせ先

御船保健所

☎096-282-0016

町環境衛生課

☎096-234-1169

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ搬入量 (9月分)

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	208,090	▲16,260	2,460
資源ごみ	20,720	▲4,240	▲10,430
粗大ごみ	3,670	▲700	▲2,140
合計	232,480	▲21,200	▲10,110

※単位：kg

traffic safety

事件・事故件数

種別	発生件数	
	9月	年累計
人身事故	1	12
物損事故	9	114
盗難など	0	7

9月30日現在

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	2	(0)
原野	8	(1)
その他	12	(3)
合計件数	21	(4)

10月15日現在 (カッコ内は前年比較)

甲佐町総合型地域スポーツクラブ
「YOUスポーツ&カルチャークラブ」
11月のアユスポ・カレンダー



トランポリンスクール

参加者の皆さん
合格バッジもらったよ～!

●スポンジテニス教室 &
バドミントン教室
甲佐小体育館
月曜日(祝日除く) 午後7時30分

●少年柔道スクール
甲佐中武道館「甲心館」
・中学生の部
月・水・木・金・日曜日
・小学生の部
月・水・金曜日
いずれも午後7時

●卓球教室
町生涯学習センター・ホール
水・金曜日(祝日除く) 午後7時30分

●ノルディックウォーキングスクール
甲佐町役場周辺
第1・2・3月曜日 午前10時

●トランポリンスクール
特別養護老人ホーム桜の丘
金曜日 午後5時30分

●サッカースクール
甲佐中グラウンド など
火・木・金曜日 午後7時
土・日曜日 不定期

●女子サッカースクール
甲佐中グラウンド など
水・金曜日 午後7時30分
土・日曜日 不定期

●放課後自習室
デイサービスセンター「しゃらの樹」など
月～金曜日 午後4時30分

■お問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線325)

お知らせ

危険物取扱者試験のご案内

一般財団法人消防試験研究センターでは、県知事から委託を受けている危険物取扱者試験を次のとおり実施します。受験会場や申請方法などの詳細は同センター熊本県支部までお尋ねください。

試験の種類

- ・甲種危険物取扱者試験
- ・乙種危険物取扱者試験(第1類～第6類)
- ・丙種危険物取扱者試験

試験日時
令和5年2月19日(日)

受験地
熊本市

申請受付期間

・書面申請
12月15日(木)～22日(木)

・電子申請

12月12日(月)～19日(月)
申請・お問い合わせ先

(一財)消防試験研究センター
熊本県支部(熊本市中央区九品寺1丁目11番4号)
☎096-364-5005

農業経営の継承を支援します

県では、農業を継続して発展させていくため「くまもと農業経営継承支援センター」を設立して、農業経営の支援をしています。

「農業をやめるけど後継者がいない」といったことでお悩みの人や「これから経営を引き継いで農業を始めたい」といった人に、継承に向けたさまざまなサポートを無料で行っています。

お問い合わせ先
町農政課

☎096-234-1176
(内線154)

募集

陸上教室参加者を募集します

町では、町内小中学生向けに陸上教室を開催します。講師は東京オリンピックに出場経験のある田中希実選手です。

▼日時
12月4日(日) 午後3時～午後4時

▼開催場所
甲佐中学校グラウンド

※雨天時は体育館で開催

▼募集対象者
町内在学中の小学4年生～

中学3年生

▼申込期限
11月11日(金)

▼お申込み・お問い合わせ先
町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447
(内線323)

Information

第47回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会が3年ぶりに開催されます

12月4日(日)熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会が3年ぶりに開催されます。

同レースは有力実業団からトップランナーが多数出場する日本有数の10マイルレースで、冬の甲佐を舞台に競技者たちがデッドヒートを繰り広げます。

沿道で応援する際はマスクの着用などの感染対策をお願いします。

大会情報については、随時更新しますので、町公式ウェブサイトをご覧ください。

▶詳細はこちらをチェック!



■種目(スタート時間)

- ・中学生男子5^{キロ}の部(午前10時35分)
- ・中学生女子5^{キロ}の部(午前10時37分)
- ・国際競技者、一般競技者10マイルの部(午前11時20分)
- ・高校男子10^{キロ}の部(午前11時25分)

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447

ご支援ありがとうございます

ふるさと甲佐応援寄附金

ふるさと納税のお礼の品として贈呈している本町の特産品を紹介します。



「ボシドラ焼き」
こうさんもん No.04
▶池田製菓店
☎096-234-0118

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、ありがとうございます。氏名掲載に同意いただいた寄附者の皆さんを一部ご紹介します。

▶ご寄付いただいた皆様

お名前	ご住所
・古家野雄紀様	愛知県
・神笠 真一様	広島県
・木庭 哲康様	熊本市
・依田建二郎様	神奈川県
・加藤 孝治様	埼玉県
・笠置 宏輔様	栃木県
・岩田 高明様	神奈川県
・高木 亮 様	兵庫県
・田上 尚寛様	玉名市
・藤田 寛之様	愛媛県
・南 和弘様	大阪府
・山口めぐみ様	三重県
・渡辺 孝則様	東京都
・富澤 文秀様	東京都
・宮城 朗 様	沖縄県
・園田 進也様	福岡県
・近藤 収平様	兵庫県
・森 聡史様	熊本市
・石川 貴男様	埼玉県
・川崎 良太様	岐阜県
・大川 博之様	神奈川県
・萩野 翔 様	茨城県
・片山 雄貴様	滋賀県
・高田 拓実様	福岡県
・阿久津智之様	愛知県
・石橋 弘次様	福岡県
・郷右近隆也様	東京都
・猪岡ゆきの様	東京都
・奥野 直樹様	東京都

ほか多数

▶令和4年度寄附金額合計
2億6025万円（9月30日現在）

▶町公式ウェブサイト
「ふるさと納税」ページ
<https://www.town.kosa.lg.jp/q/aview/136/233.html>

■お問い合わせ先
町地域振興課
☎096-234-1154（内線232）

「甲佐×美里」情報定期便 美里町からのお知らせ

♡ 恋人の聖地—Lovers Sanctuary— ♡ とくナビ ラッキープレゼント

「恋人の聖地 とくナビ」に登録すると、美里町の店舗などで特典を受けることができます。さらに、令和5年3月10日までに登録した人の中から抽選で、美里町内の施設の利用券などが当たります。ぜひ奮ってご登録ください。

登録は右の二次元コードを読み取るか、misatocho@s.bmb.jp に空メールをお送りください。



▲登録はこちらから！

■お問い合わせ先

美里町役場 林務観光課 ☎0964 - 47 - 1112

▼募集期間
10月22日（土）～令和5年1月10日（火）
上益城地域観光推進協議会

▼お問い合わせ先
詳細はこちらをチェック！



▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会
☎096 - 282 - 1110

この運動は、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼び掛けるとともに、被害者に対して「ひとりでは悩まず、まずは相談してください」というメッセージを発信する取り組みです。

ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。

自衛隊熊本地方協力本部では、陸上自衛隊高等工科学校生徒を募集しています。詳細はお尋ねください。

▼応募資格
男子で中卒（見込含） 17歳

令和4年度高等工科学校生徒を募集します

未滿の者
▼受付期限
令和5年1月6日（金）

▼一次試験日
令和5年1月14日（土）

15日（日）

▼お問い合わせ先
宇城募集案内所
☎0964 - 23 - 2047

私が好きなかみまじき写真と一言募集

上益城地域観光推進協議会では、上益城地域の認知度向上と上益城ファンを増やすことを目的にインスタグラムによる「#私が好きなかみまじき」写真と一言コンテストを実施します。

テーマは「#みんなに教えたい上益城」または「#未来に残したい上益城」。グランプリには、5万円相当の商品が贈られます。

詳細は同協議会の公式インスタグラムをご覧ください

上益城フォトコンテスト事務局
☎096 - 245 - 7728

くらし安全

女性に対する暴力をなくす運動

「女性に対する暴力をなくす運動」が11月12日（土）から11月25日（金）まで実施されます。

この運動は、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼び掛けるとともに、被害者に対して「ひとりで悩まず、まずは相談してください」というメッセージを発信する取り組みです。

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ～11月～

●水彩画作品展示

水彩画クラブ「こうさ水彩」の会員作品を展示します。

▶期間 11月2日（水）～中旬
▶主催 「こうさ水彩」の会

●乙女小児童の作品展示

乙女小3年生が描いた「緑川のすてきな生き物たち」を展示します。

▶期間 11月17日（木）～30日（水）
▶主催 乙女小学校

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096 - 234 - 2447



キンモクセイ

うたごよみ 霜月

【短歌】

渡辺幸士選

残暑の日々の続きし庭暮れて虫の音色にし
ばし安らぐ
吉永由紀子

コロナ禍も末の妹たくましく心配いらぬ生
きてはいける
内田乃武子

「おはよう」とさわやか笑顔で迎えられ今
日も楽しくサテライトにて
池田キヨ子

玄関に毎朝猫のミヤーという吾もおはよう
猫語分ならず
赤星 文子

月替わり今年も残り三月なり悔なき年を送
りしか問う
緒方 明美

夫眠る奥津城遠く丘の上あたりを廻り彼岸
花咲く
塚原 曉益

【肥後狂句】

北川直美選

おちこんで

仏壇の前一時間 広田みどり

おちこんで

又ゲーム機に八つ当たり 下山 千恵

おちこんで

泣き泣き帰る通学路 志垣 光

おちこんで

だんだん惚けるどうするの 佐藤 葵

おちこんで

昔みたいに出歩かん 平井やよい

おちこんで

そるが認知の走りばい 長原 産賀

おちこんで

魔法の言葉もう出らん 光永 六

おちこんで

とぼとぼ帰る支度部屋 井元あさみ

おちこんで

足首折れた落し穴 日高 美里

おちこんで

今年も猪に荒された 上田 梅清

おちこんで

おれおれ詐欺に騙された 中村 南幸

おちこんで

ずうっと化粧忘れとる 北川 直美

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
096・234・2447 (内線321)

ひとの動き (敬称略)

9月11日(日)~10月10日(月)届出

birth **お誕生おめでとう**

住所	氏名	性別	保護者
豊内	福島 梨杏 <small>りあん</small>	女	竜
横田	柴尾 六花 <small>むつか</small>	女	佳奈
豊内	栄角 陽耀 <small>はるき</small>	男	良真

ほか4件

marriage **ご結婚おめでとう**

住所	氏名
上早川	黒田 勝
宮崎県	田崎美奈子

ほか1組

condolence **お悔やみ申し上げます**

住所	氏名	年齢	世帯主
岩下	加來 親喜	84	節子
田口	松坂 昭之	94	亨
南三箇	本田 和	64	浩一
緑町	稲葉 和親	58	和親
中横田	田上 俊文	62	順子
豊内	嶋津タツコ	94	タツコ
上早川	富田タカエ	101	タカエ

ほか3人

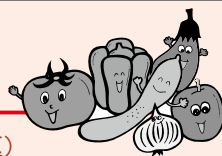
data **甲佐町の人口・世帯数**

項目	数	増減
男	4,932	▲13
女	5,366	4
計	10,298	▲9
世帯数	4,428	0

令和4年9月30日現在

こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)



レンコンなます

ご存じですか？

レンコンにはたっぷりのビタミンCやカリウム、食物繊維などの栄養が含まれており、身体の酸化の緩和や腸内環境を整えたり、体内の余分なナトリウムを尿と一緒に排出するなど、体にとっても大切な役目と働きがあるってご存知ですか？

これからの季節、インフルエンザや新型コロナから身を守るためにはビタミンCの摂取が有効的です。レンコンなますを食べて、免疫力を高め、感染症が広がりやすい寒い冬を乗り切りましょう。



作り方

- ①レンコンの皮をむき、3ミリの薄切りにして、アク抜き用の酢を加えた水に5分ほどさらします。
 - ②水にさらしたレンコンをザルにあげて水を切ります。
 - ③唐辛子の種を取り、2ミリの小口切りにしておきます。
 - ④調味用合わせ酢の調味料を全て混ぜ合わせておきます。
 - ⑤フライパンにサラダ油を入れ、②のレンコンを強火で1~2分ほど炒めた後、調味用合わせ酢を加え、水気がなくなりトロみが出てくるまで炒めたら出来上がりです。焦がさないよう注意してください。
- ※歯ごたえがポイントです。火を通し過ぎないようにしましょう。
- ※お節料理にも役立つ1品です。

材料(4人分)

レンコン …… 200g~250g
 酢(アク抜き用) … 大さじ2
 サラダ油 …… 大さじ1
【調味用合わせ酢】
 酢 …… 大さじ5
 砂糖 …… 大さじ4
 塩 …… 小さじ1/3
 酒 …… 大さじ2
 唐辛子 …… 1~2本

今月号では、町内小学校運動会の様子を特集しています。コロナ禍を吹き飛ばす、元気な児童の頑張りをご覧くださいませましたでしょうか。

私が思い出すのは、母が作ったお弁当を食べ、いつもは持参できないお菓子を友達と交換していた楽しい昼休みです。コロナ禍で弁当なく、昼で終わるのは少し寂しく思います。来年は新型コロナウイルスの影響がない運動会になればいいですね。運動会で撮った写真は1千枚越え。これほど撮ったのは初めてでした(撮れ高はさておき)。動いている場面やいい表情をその一瞬で撮ることはやはり難しい。まだまだ修行が必要だと感じる一日となりました。

今回、取材協力、写真を提供していただいた各小学校の先生方、本当にありがとうございます。(志)

編集後記



米原 賢一さん
Yonehara Kenichi

よねはら けんいち / (一社)
パレット理事。甲佐の観光資源
であるやな場や井戸江峡交流拠
点施設などの運営に携わり、訪
れる人と地域をつなぐ。

〔岩下二区〕

活気あるふるさとを 未来につなぐために

「生まれ育った自然豊かなふるさとをおもしろいまちにしたいです。今の子どもたちが大人になったときに自慢できるようなまちを作っていければ」と話すのはまちづくりに取り組む(一社)パレット

の米原賢一さん(岩下二区)。広告の仕事に10年以上携わっていた米原さんがふるさと甲佐に戻ったのは5年前。離れていたからこそ分かる甲佐町の魅力を町内外の多くの人に伝えたいという思いが芽

生えてきたのがきっかけだ。「少年期を一緒に過ごした仲間たちが甲佐蚤の市などの新しいイベントを立ち上げるなど、まちの雰囲気が変わりつつある時だったので、帰郷のタイミングが良かったと思いますね」と話す。そして平成30年春、家業の合間を縫って同じ志を持った新たな仲間と共にまちづくり団体(一社)パレットを設立。米原さ

んはこれまでの経験を活かして、このまちで子どもを育てたい、暮らしたいと思ってもらえるような、ひとまちづくりに取り組む。

米原さんたちが主体となって令和2年秋に開業した古民家ホテルもそのひとつだ。これを皮切りに井戸江峡でのマルシェをはじめとした滞在の呼び水となる試みを次々に企画。地元の人や企業と連携しながら、甲佐の文化・暮らしに触れる機会を提供してきた。「3年ぶりとなった蚤の市には、実行委員長として関わりました。この町に60年以上無かった宿泊施設の誕生によって、新たな人の流れが生まれています。これをきっかけに多くの人に甲佐町を感じてもらえたら嬉しいです」

新たな挑戦、おもしろい取り組みをすると、地域の皆さんが賛同・応援してくれるので心強いという米原さんは「まだ私たちの活動は道半ば。仲間たちと共に活気ある甲佐町を10年先、20年先につないでいければ」と明るい未来の実現のために歩み続ける。

広報 こうさ

2022年(令和4年)11月号
通巻640号